



文部科学大臣からのメッセージ

新型コロナウイルス感染拡大の第2波の影響は少しずつ収まってきている気はしますが、まだまだ油断を許さない状況かと思えます。学校としましては、感染症予防の基本であります、日頃の健康チェック、マスクの着用、手洗い・消毒、換気、3密を避ける等の取組を継続して行っております。子どもたちも、このような新しい生活様式に慣れてきておまして、マスク着用は全員が徹底しております。授業中はもちろん、休み時間もマスク着用ができています。家庭の協力のお陰かと思えます。感染症対策への取組のご協力と、差別や偏見、誹謗中傷を許さないことにつきまして引き続きよろしくお願ひします。

※裏面に、文部科学省 萩生田 光一 文部科学大臣からの感染症対策の取組についてのメッセージ

- ① 感染者に対する差別や偏見、誹謗中傷を許さないこと
- ② 学校における感染症対策と教育活動の両立に対するご理解とご協力について印刷しておりますのでご確認をお願いします。

○ 先週は子どもたちの授業中の様子についてお伝えしました。今週は、体力の向上についてお伝えします。まず体育の時間ですが、運動会に向けて徒競走、表現、ラジオ体操の練習が始まっています。休み時間や放課後のバス待ちの時間は、鬼ごっこやサッカーなどをして元気いっぱい走り回っています。子どもの数が少なくなり、またコロナの影響もあり地域であまり遊べない状況があったり、ゲームなどの室内での遊びが中心になっている状況の中で、学校での体育の時間や休み時間での外遊びは、体力向上のための貴重な時間になっていると思います。友達と遊ぶことに関しましては、お互いのことを理解したり、ルールを守ったり、問題を話し合っ解決したりなど、社会性を養う機会にもなっているかと思ひます。今後も、本校の子どもたちの体力向上に向けて、体育の学習や行事を充実していきます。

白水台地の陽光「さん」



「歯科保健指導について」

8月31日、低・中・高に分かれて、歯科保健指導を行いました。講師として、熊本県歯科衛生士会菊池郡支部歯科衛生士の佐藤さん、廣野さんに来ていただきました。むし歯や歯周病、歯みがきについての指導を、人形やCDを使って分かりやすく説明されました。健康な歯を保つことは、健康づくりの上で最も大切かと思ひます。むし歯や歯周病予防とともに、治療が必要な人は、早めの治療をおすすめします。家庭のご協力をよろしくお願ひします。



